

251223授業プリント-5年下-志望校

① 次の□にあてはまる数を求めなさい。

$$(1) \quad 19 \times (28 - 11) = \boxed{}$$

$$(2) \quad \frac{7}{9} + \frac{11}{12} = \boxed{}$$

$$(3) \quad 25 \times 6.8 \div 17 = \boxed{}$$

$$(4) \quad 101.7 \div 8.3 = \boxed{} \text{ア} \quad \text{あまり} \quad \boxed{} \text{イ} \quad (\text{商は小数第1位まで求め, あまりも求めなさい。})$$

$$(5) \quad 7\frac{1}{6} - (\boxed{} \div 4 + 3.2) = 3.3$$

2 次の問い合わせに答えなさい。

(1) 男子3人の体重の平均^{きん}は36kgで、女子2人の体重の平均は31kgです。5人の体重の平均は何kgですか。

(2) A, B, C, D, E, Fの6人から、保健委員^{ほけんいん}を2人選びます。2人の組み合わせは何通りありますか。

(3) あるきまりにしたがって、下のように整数をならべます。

3, 7, 11, 15, 19,

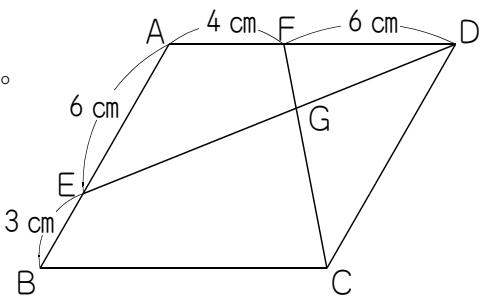
左から15番目の整数はいくつですか。

(4) 四谷君は家を出発し、家と図書館の間を1往復^{おうぶく}しました。行きは一定の速さで歩き、帰りは行きの1.8倍の速さで走りました。また、行きと帰りにかかった時間の合計は42分でした。行きにかかった時間は何分ですか。

(5) 整数Aと28の最大公約数は7, 最小公倍数は140です。整数Aはいくつですか。

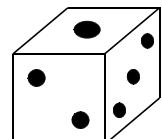
(6) Aさんが1人ですると60分かかり, Bさんが1人ですると90分かかる仕事をあります。この仕事をAさんとBさんが2人ですると, 何分かかりますか。

(7) 右の図は, 平行四辺形ABCDの中に直線を2本引いたもので, E, Fはそれぞれ辺AB, 辺AD上の点です。 $FG : GC$ を求めなさい。

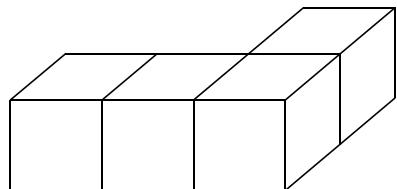


(8) (図1)のような, 向かい合う面の目の和が7のさいころがあります。このさいころを, 面と面がぴったり重なるように4個ならべて, (図2)のような立体を作りました。立体の見える面の目の和として考えられる数のうち, 最も小さい数はいくつですか。ただし, 底になっている部分も見えるものとします。

(図1)



(図2)

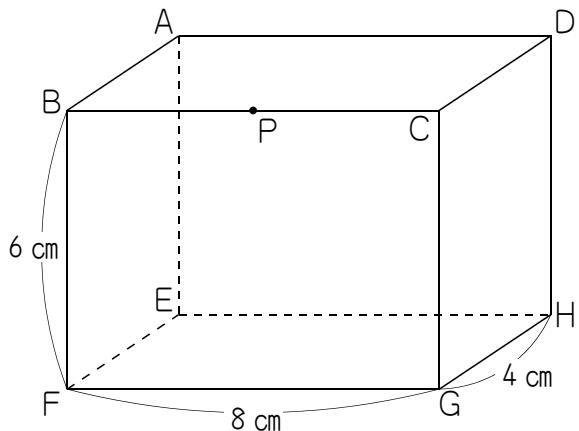


3 重さ100gの食塩水Aと、重さ400gの食塩水Bがあります。食塩水Aと食塩水Bにふくまれる食塩の重さの比は1：2で、食塩の重さの合計は36gです。これについて、次の問い合わせに答えなさい。

(1) 食塩水Aにふくまれる食塩の重さは何gですか。

(2) 食塩水Aと食塩水Bの濃さの比を求めなさい。

- 4 下の図のような直方体 $A B C D-E F G H$ があります。点 P は、辺 $B C$ の真ん中の点です。この直方体を、3点 A , F , P を通る平面で切り分けました。これについて、次の問い合わせに答えなさい。



(1) 切り口の図形の名前は何ですか。最もふさわしいものを下から選び、記号で答えなさい。

- ア 正三角形 イ 二等辺三角形 ウ 正方形 エ 長方形 オ 平行四辺形

(2) ^{ちょう}頂点 B をふくむ立体の体積は何 cm^3 ですか。

5 1本60円の鉛筆，1本100円のボールペン，1本120円のサインペンを，合わせて30本買いました。代金の合計は2800円です。これについて，次の問いに答えなさい。ただし，それぞれ少なくとも1本は買ったものとします。

(1) 鉛筆を8本買ったとすると，ボールペンは何本買いましたか。

(2) 鉛筆とサインペンの本数の比が3：1になるように買ったとすると，鉛筆は何本買いましたか。

(3) (1), (2)の場合をふくめて，鉛筆，ボールペン，サインペンの本数の組み合わせは全部で何通りありますか。

6 下のように、1から順にAまでの整数をすべてかけ合わせた積をBとします。

$$1 \times 2 \times 3 \times 4 \times \cdots \times A = B$$

これについて、次の問いに答えなさい。

(1) $A=50$ のとき、

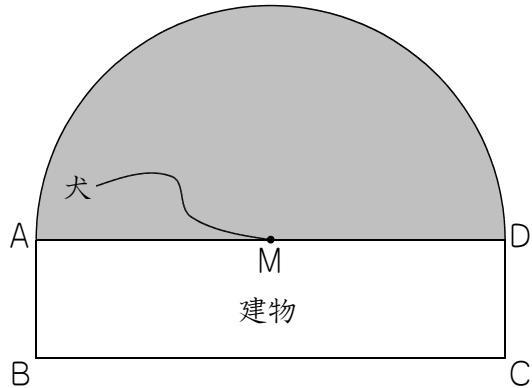
① Bには一の位から連続して何個の0がならびますか。

② Bを8でわり続けると、何回目にわったときにはじめて商が整数でなくなりますか。

(2) Bが2025でわり切れて商が整数になるとき、最も小さいAはいくつですか。

7 (図1)のような、真上から見ると長方形の形をした建物があります。辺ADの長さは辺ABの長さの4倍で、辺ADの真ん中の点Mに犬がロープでつながれています。ロープの長さがAMの長さと同じとき、建物の外の地面で犬が動ける範囲はかけの部分で、その面積は 113.04m^2 です。これについて、次の問い合わせに答えなさい。ただし、犬の大きさは考えないものとします。

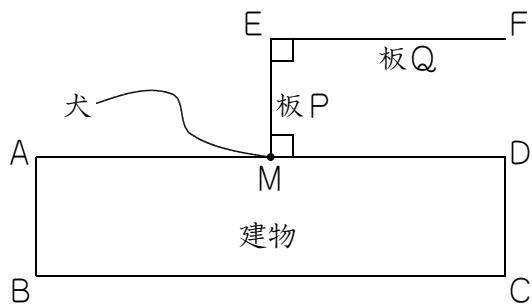
(図1)



(1) 長方形ABCDの面積は何 m^2 ですか。

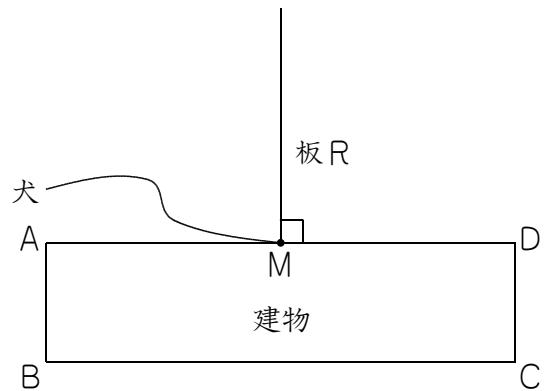
(2) (図2)のように、2枚の板P, Qを、地面と垂直に立てました。ロープの長さはAMの長さと同じです。また、EMの長さはAMの長さの半分で、EFの長さはMDの長さと同じです。このとき、建物の外の地面で犬が動ける範囲の面積は何 m^2 ですか。ただし、板の厚さは考えないものとします。

(図2)



(3) (図3)のように、板Rを、地面と垂直に立てました。板Rの長さはAMの長さと同じで、ロープの長さをAMの長さの1.5倍にしました。このとき、建物の外の地面で犬が動ける範囲の面積は何 m^2 ですか。ただし、板の厚さは考えないものとします。

(図3)



- 8** まっすぐな道にそって，A地点，B地点，C地点，D地点，E地点がこの順にあります。BC間のきよりとDE間のきよりは同じです。

太郎君は，A地点を出発して，一定の速さでD地点に向かって歩き始めました。A地点を出発してから5分後，太郎君はB地点を通過すると同時に，それまでの1.6倍の速さで走り始めました。そして，D地点に着くとすぐに折り返して，同じ速さでA地点に向かって走りました。太郎君が2回目にC地点を通過したのは，太郎君がA地点を出発してから20分後でした。

次郎君は，太郎君がA地点を出発するよりも前にE地点を出発して，一定の速さでA地点に向かって走り始めました。次郎君がE地点を出発してから10分後，次郎君は太郎君とはじめでそれちがうのと同時に，それまでの0.8倍の速さで歩き始めました。そして，A地点に着くとすぐに折り返して，同じ速さでE地点に向かって歩きました。次郎君が2回目にB地点を通過したのは，次郎君がE地点を出発してから23分20秒後でした。

次郎君の歩く速さは，太郎君の歩く速さの1.2倍です。これについて，次の問い合わせに答えなさい。

(1) 太郎君の走る速さと次郎君の走る速さの比を求めなさい。

(2) AB間のきよりとBD間のきよりの比を求めなさい。

(3) 次郎君がE地点を出発したのは、太郎君がA地点を出発した何分何秒前ですか。

(4) 次郎君がE地点を出発してからE地点にもどってくるまでに、太郎君と次郎君の間のきよりがAE間のきよりの半分になるときについて考えます。1回目は、次郎君がE地点を出発してから何分何秒後ですか。また、全部で何回ありますか。それぞれ答えなさい。ただし、太郎君はA地点にもどった後はずっとA地点にいます。

問題はこれで終わりです。

251223授業プリント-5年下-志望校

氏名_____ 点数_____

1

(1)	
	1

(2)	
	2

(3)	
	3

(4)	ア	イ
	4	

(5)	
	5

2

(1)	
	6

(2)	
	7

(3)	
	8

(4)	
	9

分

(5)	
	10

(6)	
	11

(7)	・
	12

(8)	
	13

3

(1)	
	14

(2)	・
	15

4

(1)	
	16

(2)	
	17

cm³

5

(1)	
	18

(2)	
	19

本

(3)	
	20

通り

6

(1)	①	
	21	個

(2)	
	22

回目

(2)	
	23

7

(1)	
	24

(2)	
	25

m²

(3)	
	26

m²

8

(1)	・	
	27	

(2)	・	
	28	

(3)		分	秒前
	29		

(4)	時間	回数
	30	分
	秒後	回